

若いけど！

Vol.02 / 2014年8月16日発行

おばちゃん通信

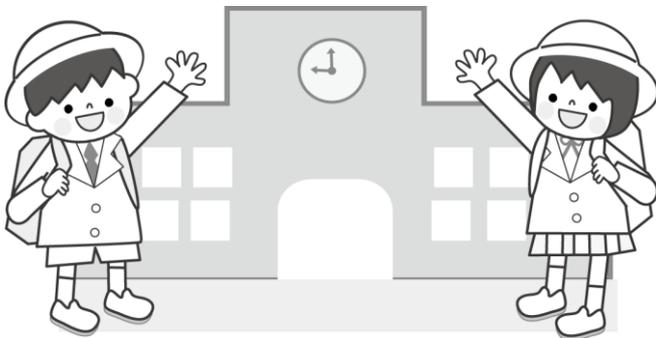


☆公共施設のこれから～市長と話す車座会議に参加して～

人口37万2千人。老年人口割合31.1%。これが国税調査結果を基に推計された2025年の横須賀市の人口です。現在の人口は40万8千人、老年人口割合は25.2%です。生産年齢人口も2001年の69%から10ポイントも減り、59%になることが予測されています。人口が減る、ということは、市税が減ります。地方交付税などと合わせ、“横須賀市が自由に使えるお金”が減ることになる一方、高齢者の割合が増え、社会保障費が増えます。こうした中、横須賀市の公共施設は老朽化が進み、今後の施設の在り方が問われています。



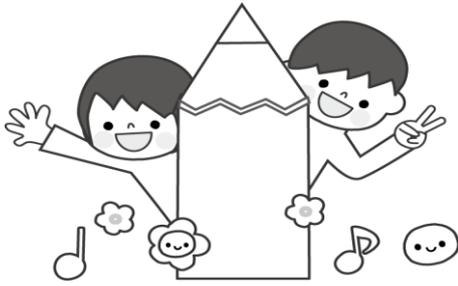
『施設配置適正化計画素案をテーマとした市長と話す車座会議』に参加してきました。横須賀市は昨年“公共施設マネジメント白書”を作成。そこには現在市が保有する施設に関する様々な情報（築年数、コスト、利用人数 etc…）が載っています。今回の車座会議ではそういったデータや財政、人口の話などの後、施設総量の17%縮減案（私の住むエリアでは、はまゆう会館、池上の老人福祉センター、平作プールの廃止等々）が提案されました。参加者達はそれぞれ自分の地域の施設に関する質問や意見を述べていましたが、市の財政の話聞いたからか、「施設縮減・廃止なんてけしからん！」という意見よりも、「学校にある施設や機能をもっと利用してみては？」などの前向きな意見が出されていたのが印象的でした。



私も各地域に必ずある「学校」を活用していけたら良いと思います。学校には教室だけでなく、音楽室や調理室など、様々な設備があります。例えば夜間や休日に教室を貸し出す、図書館を誰でも利用できるようにすれば、施設活用ということだけでなく、生徒と地域住民の交流、異年齢交流の場としても価値が生まれると思います。防犯面も強化しつつ、地域住民に開くことで、むしろ地域全体で子どもと関わり、子ども

を見守る、という構図が出来るのではないのでしょうか。実際に行われている余裕教室活用例として、鷹取小学校や栗田小学校では校舎の一部を老人デイサービスセンターにしている例があります。クラス単位でセンターを訪問して劇や朗読などお年寄りとの交流を楽しむなど、全国的にも珍しい取り組みが行われています。施設廃止、縮減・・・と暗くなるのではなく、既存の施設の可能性を探り、数は少なくともサービスは充実してもらいたいです。

☆おばちゃんレポート～見てきました！横須賀の多様な幼児教育～



どのような子に育ってほしいか、そのためにどんなところで教育を受けさせたいか、は多くの養育者の考えることだと思います。横須賀市では種々の教育スタイルを行う場を増やしてほしい、そしてそこから自分たちで学びのスタイルを選べるまちを目指してもらいたいです。すでに市内で行われている「多様な教育」の一部を見学させてもらいました。

横須賀バイリンガルスクール

2013年11月、横須賀中央にオープンした保育園と学童保育の機能を兼ね備えたスクールです。英語教育、ではなく生徒の日本人とアメリカ人比率を1対1に保ち、真の「バイリンガル」教育を行っています。横須賀には英語を母国語として話す子がたくさんいますが、その環境を存分に活かしたバイリンガル教育。『横須賀ならでは』の教育スタイルとしてこれからの展開に大いに期待しています。

横須賀シュタイナーこども園

ドイツ、スイスで活動したルドルフ・シュタイナーにより提唱された教育思想を実践するシュタイナーこども園。オープンして10年ほどが経ちます。「自分で考え、自分で判断し、自分で行動できる」人になるためのからだ作りが園では行われます。異年齢の子同士が少人数で共に学ぶスタイルをとっています。シュタイナー教育実践の場として、これからもあり続けてほしいと思います。

☆こんな声をいただきました。

Vol.1を読んだ方々から、ご意見を頂いたので一部紹介させていただきます。

・千代田区などに比べ、横須賀は喫煙に関する条例などが遅れていると感じている。「禁煙」の貼り紙の前でタバコを吸っている大人がいる。子どもや地域よりもまず大人への教育、マナーの励行を。また条例の制定もお願いしたい。

→現在神奈川県では公共施設受動喫煙防止条例があり、施設内では分煙や禁煙が進められています。路上喫煙や歩きタバコを禁止する条例(罰則規定あり)は、県内では川崎市や平塚市が出しています。禁煙エリアで喫煙している人々には、受動喫煙の恐ろしさを知ってもらうことも大切な取り組みかと思えます。まずはしっかりとルールを守る大人を育成せねばなりませんね。

その他にもご意見、ご感想頂きました。皆様、ありがとうございました。

おばたさおり プロフィール

小幡沙央里。1985年10月3日生まれ。28歳。
1998年 横須賀市立平作小学校卒業
2001年 横須賀市立池上中学校卒業
2004年 横浜市立金沢高校卒業
2009年 カリフォルニア大学ロサンゼルス校 (UCLA) 政治学部卒業
2008年～2009年 吉田雄人市議(現市長) インターンシップ
2009年～ 松尾崇鎌倉市長始め、市議・県議の方々の下で地方自治政治の研究。
2014年 学習塾退社(7月)。児童養護施設ボランティア、こども若者応援団代表。

ご意見、ご質問、ご相談など、皆様の声をお聞かせください！

移動事務所：080-1161-4031 または info@obatasaoiri.com
ブログも更新中！ <http://ameblo.jp/saoriobata>



おばたさおりの仲間・
サポーター募集中です！